



舞鶴商工会議所青年部

地域経済の発展へ一翼を担う 若い発想と情熱で“未来づくり”

青年部 会長 柴田 勝功 ライフブック代表

「青年部」は、舞鶴商工会議所の組織として、地域社会や経済の発展に向けた活動の一翼を担うとともに、自己と事業の伸長を目指して、若い発想と情熱で結集し、様々な活動に挑戦しています。

設立は昭和56（1981）年。舞鶴商工会議所の会員の中で、若手経営者や後継者などが参加し、現在は女性部員3人を含む、24歳から47歳までの52人が、ふるさとへの熱い思いを共有し、互いを高め合っています。

まちのために議論し行動

月1回、広報、交流、研修の3つの委員会に分かれ、様々な事業の企画や具体的な対応について、交わす議論は真剣そのものです。

そして、各種イベントへの参画などによって、市民の皆様との関わりはもとより、海上自衛隊員や行政関係者などとの心通う交流の中で、自己研鑽や



田辺城まつりの“ゆうさいくん”（5月27日）

事業の充実のために大変役立っています。また、約3万4千人が所属する日本商工会議所青年部（東京都）の「全国大会」や、「近畿ブロック大会」などへの参加も、青年部の重要な事業であり、全国の多様な人材との交流は、我々の血となり肉となるものです。

ゆうさいくん事業を進めています

ところで、初代田辺城城主である細川幽斎公のイメージキャラクター“ゆうさいくん”は、青年部が誕生させました。創立30周年だった平成22（2010）



2月16日の日本商工会議所青年部全国大会（岐阜県各務原市）

年が、幽斎公の没後400年でもあったことから取り組んだものです。現在は多くの皆様に親しまれ、“田辺城まつり”をはじめ、様々な機会でも活躍しています。

仲間づくり

東京一極集中が続く中で、地方創生は極めて重要な要素です。その成否の鍵として大切なもののひとつが、地方に住み地域で暮らす人々。特に若い人たちが人材になる事だと思っています。

私たちの仲間に入って活動しませんか。

ことばの解説

1 「議員」とは

市長、市議会議員のように「公職選挙法」で選ばれるものではありません。会員事業所の中から選ばれるもので、商工会議所の最高議決機関である「議員総会」の構成員として意思決定に参画します。また報酬はありません。

- 1号議員－会員・特定商工業者による投票で選任。
- 2号議員－10の部会から選任。
- 3号議員－会頭が常議員の意見を聞いて選任。
- 常議員－議員の中から選任。総会での議題等の事前審議などを行います。

2 7つの委員会

企画立案組織として7つの委員会を設置しています。

- 常任委員会（6）
 - ・総務委員会
 - ・政策提言委員会
 - ・産業振興委員会
 - ・観光振興委員会
 - ・自衛隊委員会
 - ・会員サービス委員会
- 特別委員会（1）
 - ・ちゃったまつり特別委員会

3 部会は10組織

活動推進組織として業種ごとに10の部会を設置しています。

- ・機械金属部会
- ・建設部会
- ・製造部会
- ・商業部会
- ・情報サービス部会
- ・交通運輸・港湾部会
- ・食料品・水産部会
- ・金融・理財部会
- ・料理飲食部会
- ・環境サービス部会